

講演と映像

# ベネズエラを知る集い



IN 明治大学リバティータワー  
(駿河台キャンパス)

講演

## ベネズエラ問題の深層

講師 伊高浩昭 (ラテンアメリカ研究者・  
ジャーナリスト)

いだか・ひろあき。1943年東京生まれ。立教大学ラテンアメリカ研究所学外所員。NGOピースボート船上講師。元共同通信記者。1967年からラ米全域を取材・報道。ベネズエラ関係の訳書に『ベネズエラ革命 ウーゴ・チャベス大統領の戦い』(2004年、VIENT)、『チャベス ラテンアメリカは世界を変える!』(06年、作品社)、『ウーゴ・チャベス ベネズエラ革命の内幕』(14年、岩波書店)。著書に『ボスニアからスペインへ 戦の傷跡をたどる』(04年、論創社)、『ラ米取材帖』(10年、ラティーナ)、『チェ・ゲバラ 旅、キューバ革命、ボリビア』(15年、中央公論新社)、『われらのアメリカ万華鏡』(15年、立教大学ラテンアメリカ研究所)など。



映像

- ・「写真で見るベネズエラ案内」
- ・「ベネズエラ：革命を守る」(制作=Redfish)

2019  
7.7日

開場  
12時45分～

開会

13時

閉会

16時

主催

「ベネズエラを知る集い」実行委員会

連絡先

〒162-0801 東京都新宿区山吹町333  
辻ビル405 クバボン気付

FAX 03(3268)6079

E-mail venezuelawoshirukai@gmail.com

会場 明治大学リバティータワー1153教室

資料代 800円

# 南

米の国「ベネズエラ」と言えば、みなさんはどんな印象を持っているでしょうか？

「地球の反対側の遠い国」という印象がまず浮かび、その次に「独裁国家」「飢えと貧困の国」という印象が続くのではないのでしょうか？

とくに今年1月、国会議長だったグアイド氏がアメリカの後押しを受けて暫定大統領就任宣言をして以降、マドゥーロ現大統領支持勢力とグアイド支持勢力の間で対立が深まっています。



写真提供：ピースポート

## ベネズエラ・ボリバル共和国

首都 カラカス  
人口 約3013万  
面積 916,445km<sup>2</sup>  
日本の国土の2.45倍

わたしたちは、このベネズエラをめぐる状況を憂慮し、①外部勢力の介入反対、②真実を知り伝える——ことを共通項にして集まった有志です。

いまベネズエラでなにが起きているのか？ はたして日本のマスメディアが伝えるベネズエラ報道は真実なのか？ このことを考える集いを行ないます。

多くの方が、ベネズエラに関心を寄せられ、この「ベネズエラを知る集い」に参加して下さることを呼びかけます。

